

2025年4月1日
イオン株式会社

国内最大規模 62社約3,600名の新しい仲間を迎え 「2025年度 春期イオン入社歓迎の集い」を開催 革新と挑戦に向けて、自分の想いを形作る場を創出

イオンは4月1日（火）、昨年を上回るグループ企業62社、約3,600名の新入社員を迎え、国内最大規模の合同入社式「イオン入社歓迎の集い」を開催しました。今年は本会場となる千葉・幕張会場に加え、北海道、中国四国、九州をはじめとする合計6カ所のエリア拠点を繋ぎ、リアルとオンラインのハイブリッド形式で開催しました。



「2025春期イオン入社歓迎の集い」では、岡田元也会長、吉田昭夫社長をはじめ、経営層より新入社員に向けて歓迎のメッセージが贈られました。また、各セッションを通じて、新入社員がイオンの「共通の価値観」や「事業フィールドの広さ」に触れ、イオングループの一員として未来への無限の可能性を理解し、お客さまを基点に「こんな未来にしたい」「こんな暮らしを創りたい」という自らの「想い」を醸成する場となりました。

岡田会長は、イオングループの歴史から基本理念をもとに自ら変革していくこと、それぞれが多様性を持つことの重要性を伝えるとともに、他人に左右されない強い心を持ち、独立心のある人間になってもらいたいという期待を伝えています。

吉田社長は、イオンが多様な業態を構築し収益が10兆円を超えるスケールとなったが、今後もモデルチェンジに果敢に挑戦していく必要性、その原動力となるのは「人の力」であり、変革を生み出せる人材に成長して欲しいという期待の言葉を贈りました。

今年度の取り組みとしては、新しくグループの一員になった従業員に、イオンピープルとしての「想い」を形成する契機の間と位置づけ、各プログラムを通じて「つながり」を感じ、お客さまを原点に「こんな未来にしたい」「こんな暮らしを創りたい」という革新と挑戦に向けて、自分の「想い」を形づくる場としました。また、イオングループの取り組みや歴史を紹介する展示ブースを設置し、新入社員へグループを知るきっかけを提供しました。Webを活用した紹介サイトを開設し、幕張会場以外の参加者もオンラインでアクセスすることで、メイン会場同様の展示閲覧できるようにしました。

さらに、グループ企業の垣根を超えたつながりの機会を創出することを目的に、コミュニティリンクを実施し、イオングループに同期入社した仲間とのつながりを深めるとともに、グループの多様性を知る機会となりました。

イオンはこれからも、新しく迎えた仲間とともに「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。イオンは、小売業が平和産業であり、人間産業であり、地域産業であると信じ、その使命を果たす企業集団として永続するために、お客さまを原点に絶えず革新し続けてゆきます。」というイオンの基本理念を実践してまいります。

<グループを知る展示会の様子>



<入社式 各会場の様子>



北海道会場



中国四国会場



九州会場